

## ■ソーラーパネル リユースの流れ

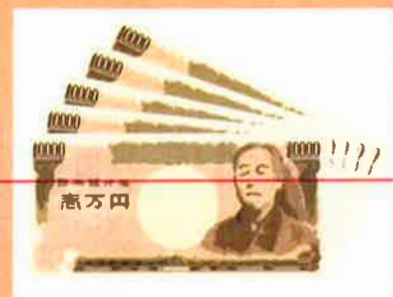
① 不要な  
パネル



② 買取査定



③ 積み込み  
・支払い  
(同時決済)



④ 海外輸出  
リユース



アフリカを  
中心に、  
リユース

# 査定前に必要な情報

## ■商品画像（一例：提出いただきたい画像）

型番・年式・品質(状態)・保管状況 分かるもの画像があれば、査定可能！



# 見積に必要な情報

## ■以下の情報があれば、見積可能

- ・画像
- ・型番
- ・年式
- ・品質(状態)
- ・ワット数(発電量)
- ・保管場所
- ・保管状況

など分かるものがあれば、査定可能！

画像だけでも、大まかな査定可能！

## 御見積書

見積No 0318

見積日 2021/3/18

下記、お見積り、ご確認下さいませ

東京都大田区

合計金額

支払条件 事前振込

有効期限 一週間

品名	数量	単位	単価	金額	摘要
ソーラパネル		枚			
【商品詳細】					
・ユリカソーラパネル					
・265W多結晶					
・0000枚					
・@0000円(税別)					
・寸法1637×992×4.0mm					
・重量18.5KG					
・2017年製造					
・10トン車 2台必要。					
・人員4名必要。					
・フォークリフト1台、ハンド フォーク1台必要。					
・3月25日、26日、2日間積込み					

# パネルの種類と需要

■ パネルの素材タイプによる、需要の違い

アモルファスシリコン(薄膜状)のタイプは、海外での需要が低いので、買取条件が厳しくなることが多い。

単結晶

多結晶

アモルファスシリコン  
薄膜状

需要:



# ソーラーパネルの状態と査定

■状態により、査定が減額となる（一例：花火と呼ばれるキズが多い）

【通常査定】



【減額査定】



発電効率に影響が出るキズがある場合は、減額、又は、買取NGとなることがある

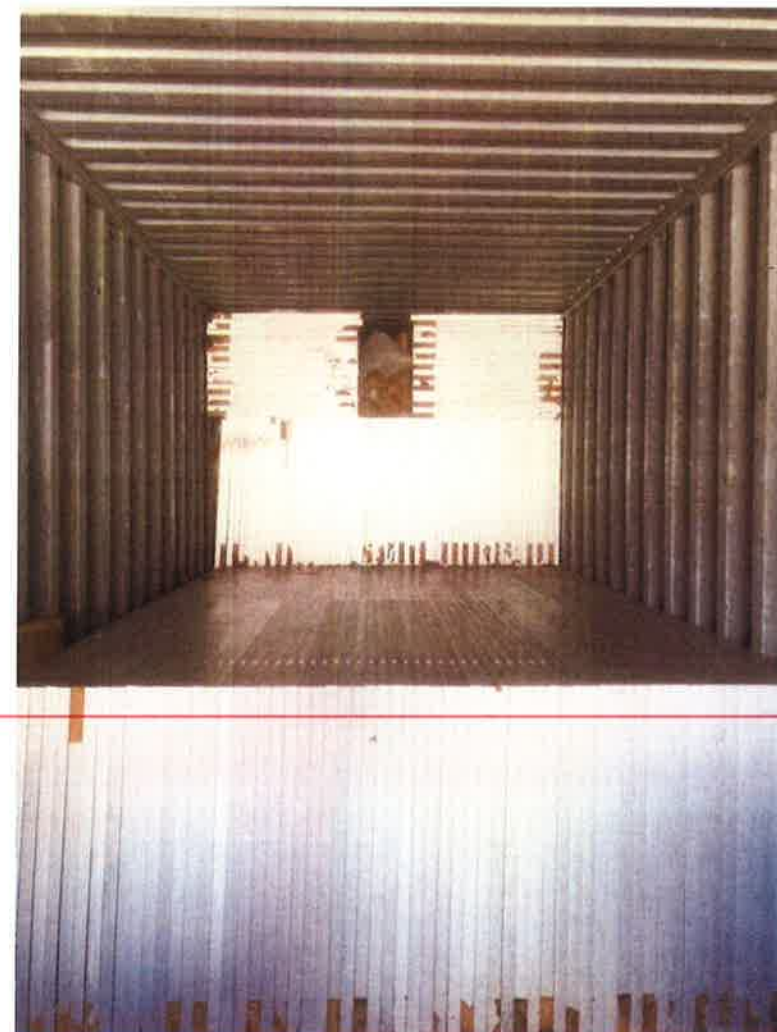
# 運搬積込み事例

## ■ 海外輸出・国内運搬

・パネルが破損しないように、梱包資材など使用しながら積込み作業、輸送を行います



【大型車：積込事例】



【コンテナ：積込事例】

## ■積込み作業・準備物（一例）

### 【什器・備品等】

- ・フォークリフト → 1台
- ・ハンドリフト → 1台
- ・キャタツ → 1台(1m前後の高さ)

### 【人員】

- ・積込み作業員 → 4名前後
  - ・フォークリフト運転手 → 1名
- ※買い手の責任者が、積込み作業時に立ち会う

### 【車上渡し】

- ・ソーラーパネルの検品をしながら、積込みをする  
(「割れている」など、不良のパネルはNG)

# 保管・設置場所により条件は異なる

## ■①② ソーラーパネルの保管、設置場所による違い

### ①【ソーラーパネルが倉庫に保管されている場合】

- ・今回の資料は、「ソーラーパネルが倉庫に保管されている場合のリユースの流れとなります。
- ・基本的には、「ソーラーパネルの必要な画像や、型番など」分かれば、大体的見積りが可能な仕組みです。
- ・搬出などに掛かる費用に関しましては、話し合いの上で、進めることとなります。

### ②【ソーラーパネルが現地に設置されたままの状態】

- ・基本的には、「ソーラーパネルの必要な画像や、型番など」分かれば、ソーラーパネル単体の見積りは、可能でございますが、別途費用が掛かる案件となりますのでお話し合いの上、慎重に見積を提示させていただきます。
- ・現地に設置されている場合は、「取り外し」「回収」「運搬搬出」「ごみ処分」「ソーラーパネル以外のマテリアルの買取」など、持ち主様の希望に沿って、対応をさせていただきますので、ソーラーパネル以外に、図面や現地設置場所の画像など提示下さい。(条件が大きく離れていない場合は、現地下見も可能でございます。)